

文化のみちイベントニュース 3月号

寒い日が続いていますがいかがお過ごしですか。

「文化のみちイベントニュース」では、文化のみちエリアにある施設のイベント情報をお届けします。

みなさんお誘いあわせのうえ、ぜひお出かけください。



※掲載されているイベント等については、新型コロナウイルスの感染拡大等の影響により、中止や変更となる場合がありますので、予めご了承ください。

「文化のみち」について

名古屋城から徳川園に至る一帯は名古屋の近代化の歩みを伝える歴史的な遺産の宝庫であることから、「文化のみち」として、建築遺産の保存・活用が進められています。

文化のみち二葉館



「三味線」初心者無料体験講習会 「正調名古屋甚句・どどいつ」 無料体験講習会

★3/27 (土)

13:00～13:45
「三味線」初心者講習会



華房真子



華房小真

14:00～14:45
「正調名古屋甚句・どどいつ」無料体験講習会

会場：2階和室

申込：3/11 (木) 10:00～
文化のみち二葉館へ電話申し込み

定員：各回10名
(別途要入館料)

「なごや・産業発展の礎 文化のみちゆかいの起 業家たち」展

★3/17 (水)～3/21 (日)

この地域において近代産業の担い手となった人物を紹介します。

会場：2階和室

共催：東区文化のみちガイド
ボランティアの会

お問い合わせ先

○文化のみち二葉館

電話/FAX 936-3836

開館時間

午前10時～午後5時

休館日

月曜日(祝日の場合は直後の平日)

年末年始(12月29日～1月3日)

入館料

大人200円、名古屋市敬老手帳100円

中学生以下は無料、共通観覧券320円

裏面に続く

徳川美術館・蓬左文庫

企画展「尾張の百科事典－御秘本『張州雑誌』－」

★2月6日(土)～4月4日(日)

尾張藩で「御秘本」として扱われた地誌『張州雑誌』に描かれた宝物・動植物・風俗等の色鮮やかな記録画から、江戸時代の尾張の世界を紹介します。



張州雑誌 巻72 津島天王祭図
(名古屋市蓬左文庫蔵)

特別展「尾張徳川家の雛まつり」

★2月6日(土)～4月4日(日)

尾張徳川家の御三家筆頭の名にふさわしい質の高い雛人形や雛道具を一堂に展示。さらに、明治・大正・昭和の大雛段飾りも圧巻です。大名家ならではの豪華で気品ある雛の世界を紹介します。



有職雛

開館時間 10:00～17:00
入館料 大人 1,400円 高大生 700円
(共通券) 小中学生 500円(土曜は小中高生無料)
休館日 月曜日(祝日の場合は直後の平日)
問合せ ☎052-935-6262

文化のみち 雛巡りシールラリー

文化のみちの施設を巡ってシールを集め、内裏雛飾りを完成させよう！

◆開催期間 2月6日(土)～3月7日(日)

◆シールラリー参加施設：

名古屋城、二葉館、陶磁器会館、徳川園、徳川美術館、蓬左文庫

◆台紙は各施設にて配布

※各施設の休館日はシールを集めることができません。あらかじめご了承ください。

施設再開のお知らせ

下記施設は、工事により休館させていただいておりましたが、再開館の日が決まりましたので、お知らせいたします。

文化のみち 榎木館：令和3年3月16日(火)～

旧豊田佐助邸：令和3年3月9日(火)～

※施設にお越しの際は、公共交通機関をご利用下さい。

発行

遊びに来てね！



名古屋市観光文化交流局
歴史まちづくり推進室
電話 972-2779